



アドビボリュームライセンスプログラムのご案内

2011年4月改訂版

カスタマーサポートポータル	営業時間
http://www.adobe.com/jp/support/portal/ カスタマーサポートポータルは、アドビメンバーシップにご登録のお客様がカスタマーサービスやテクニカルサポートにお客様専用のウェブページをお使いいただき、お問い合わせいただけるサービスです。	ウェブ問い合わせ対応時間 9:30 ~ 20:00 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small> <small>お問い合わせ受付は24時間</small>

お客様専用窓口	連絡先	受付時間
ライセンスプログラムについてのお問い合わせ アドビライセンス コールセンター	TEL : 03-5350-7135	月～金曜日 9:30 ~ 17:30 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>
教育機関向けライセンスプログラムのお問い合わせ アドビ アカデミック コールセンター	TEL : 03-5350-7133	月～金曜日 9:30 ~ 17:30 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>
アドビ サポート契約センター	お申し込み専用 TEL : 0120-535057 (フリーダイヤル) または 03-5350-8688	月～金曜日 9:30 ~ 20:00 <small>(土・日・祝日および弊社指定休日を除く)</small>

ウェブサイト	
ライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/avl/
教育機関向けライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/education/
官公庁向けライセンス プログラム	http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/government/
サポート	http://www.adobe.com/jp/support/
ソフトウェア資産管理	http://www.adobe.com/jp/elicensing/licensemanagement/sam/
販売店の検索及びオンラインでの見積	http://aad.i-office.ne.jp/aadlist/main.html
アドビライセンスストア (TLP のみ)	http://www.adobe.com/jp/joc/volumestore_jp/

このカタログに関するお問い合わせは

カタログに記載の情報は2011年4月現在のものです。内容に関して予告なく変更される場合がございますので予めご了承ください。

アドビ システムズ 株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー www.adobe.com/jp/

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Premiere, After Effects, Contribute, Creative Suite, Dreamweaver, Fireworks, Flash, Flash Builder, Flash Catalyst, Illustrator, InDesign, Photoshop, and Soundbooth are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. Macintosh is a trademark of Apple, Inc., registered in the U.S. and other countries. Windows is either a registered trademark or a trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. ASJST913 4/11



ADOBE® VOLUME LICENSING PROGRAMS

 TLP 5

必要なアドビ製品を、必要な数だけお得な価格のライセンスで導入

組み合わせも自由自在 TLPは1本からのご購入が可能

 CLP 5

シリアル番号の一本化でライセンス管理の手間を軽減

部材保管の省スペース化も実現

すでにお持ちの旧バージョンパッケージ製品も、ライセンスにまとめてアップグレード

アドビボリュームライセンスプログラムがよくわかる、主な9の特徴

アドビ製品の導入・運用・管理コストを削減する アドビボリュームライセンスプログラム

ADOBE® VOLUME LICENSING PROGRAMS



アドビボリュームライセンスプログラムは、ソフトウェアのライセンス(ソフトウェアをインストールして使用する権利)を販売するプログラム*です。

お客様が必要な製品を、必要な数だけライセンスで導入いただけます。ボリュームディスカウント(割引率)は、購入するライセンス数をポイントに換算し、その合計数で決定されます。また、現在お持ちのパッケージ製品のライセンスをライセンスプログラムに移行することで、無駄なくライセンスを一元管理することが可能になります。ライセンスプログラムを導入し、ソフトウェアを一元管理することにより、社内のIT統制・業務処理統制下での運用に役立ちます。

このプログラムは、大企業はもちろんのこと、中小企業や個人事務所、教育機関、官公庁にいたるまで、あらゆる組織・規模のお客様を対象にしており、アドビ製品の導入・運用・管理に伴う手間とコストを大幅に削減できます。

* ESD(電子ソフトウェアダウンロード)を提供している製品は、インストーラを無償提供いたしますが、必要に応じて、別売のインストールメディア、ユーザガイドをお求めください。またインストールメディアの購入可能枚数についてはライセンスFAQをご覧ください。

CONTENTS

『アドビボリュームライセンスプログラム』の9の利点 1~3ページ

アドビボリュームライセンスプログラムがよくわかる、主な9の特徴

最適なライセンスの選び方 4~7ページ

「最適なライセンス選び」から「アップグレードプラン」まで、詳しくご紹介

ライセンスFAQ 8~9ページ

お客様からよくあるご質問

『アドビボリュームライセンスプログラム』の9の利点

1

購入ライセンス数が増えるほど割引率が高くなります

アドビボリュームライセンスプログラムは、お客様が導入なさるライセンス数をポイントに換算し、ポイントの合計数により価格レベルが決定します。つまり、オーダーするボリュームが大きくなるほど、お求めやすい価格で導入していただけます。

ライセンスには『TLP』、『CLP』の2種類があり、導入する本数をはじめ、条件、内容等が異なります。

TLPは1本から購入可能。CLPは25,000ポイント以上(教育機関については5,000ポイント以上)のライセンス数を購入するお客様に適しています。初回購入時に適用される割引率が、次回以降は1本からでも適用されるというのもCLPの大きなメリットです。

▶▶▶詳細は4~6ページをご参照ください。

2

ソフトウェア運用・管理の手間を軽減できます

アドビボリュームライセンスプログラムは、**1つのシリアル番号と1枚のインストールメディア**で、複数のPCへのインストールが可能*1。製品ごとに1つのシリアル番号でインストールできるため、シリアル番号の管理、アップグレードの手間も大幅に軽減できます。納品後にユーザ登録していただく必要はありません。既にパッケージ製品をお持ちのお客様は、アップグレードライセンスをご購入いただくことで、ライセンスプログラムに移行することができます。また、Adobe Licensing Web Site(LWS)*2で購入履歴の一括管理など、ソフトウェア資産の継続的な管理に役立つサービスをご利用いただけます。

*1 各製品ごと、プラットフォームごとにひとつのシリアル番号が発行されます。

• ESD(電子ソフトウェアダウンロード)を提供している製品は、インストーラを無償提供いたしますが、必要に応じて、別売のインストールメディア、ユーザガイドをお求めください。またインストールメディアの購入可能枚数についてはライセンスFAQをご覧ください。

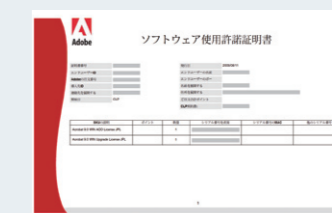
*2 お客様専用ページにアクセスし、シリアル番号やライセンス購入履歴(ソフトウェアのバージョンなど)の情報が閲覧できます。インストールするソフトウェアを無償でダウンロードできる「ESDサービス」も提供しています。



お客様専用ページのメイン画面



オーダーの詳細



ライセンス証書
必要に応じてライセンス証書をいつでもダウンロードすることができます。

3

ソフトウェア資産のリスク管理に役立ちます

ソフトウェアのライセンスが正しく管理されていない場合、社内で知らないうちに違法コピーが蔓延してしまう可能性があります。その結果、コンプライアンスリスク・情報セキュリティリスク・企業の信用リスクなど、企業として大きなダメージを受けることになってしまいます。アドビボリュームライセンスプログラムならそのような企業リスクを低減し適切な、ソフトウェア管理が可能となります。

4

OS環境を変更して使用することも可能です

Macintosh 版から Windows 版へ、またその逆への変更も可能です。たとえば、Macintosh から Windows へ PC 環境を移行する際、パッケージ製品の場合は新たに Windows 版を購入しなければなりません。アドビボリュームライセンスプログラムなら、既存ライセンスのプラットフォームを変更して利用することができます (プラットフォームの移行は Windows と Macintosh 間のみに限られます)。

※ただし、1ライセンスで同時に両方をインストールすることはできません。たとえば、Boot Camp などを使用し、Windows、Macintosh 双方のプラットフォーム用として1台のマシンに2コピーをインストールして使用する場合は、2ライセンスが必要となります。

※Photoshop® Elements 6.0、7.0はWindows・Macintosh間のOS変更はできません。OSを変更する際は新たにライセンスをご購入ください。

5

ダウングレードで一世代前のバージョンを利用できます

アドビボリュームライセンスプログラムは、申請により保有する最新バージョンの代わりに一世代前のバージョンを利用*できます。

- ・ダウングレードするには最新バージョンを保有している事が条件です。
- ・ダウングレード利用には申請が必要です。
- ・テクニカルサポートを含む一切のアフターサービスは行っていません。
- ・一部のESDでの提供を除き、古いバージョンのインストールメディアの提供は行っていません。原則としてダウングレードするバージョンのライセンスインストールメディアを持っている事が、ダウングレードの条件となります。
- ・同一製品群であっても、ProfessionalからはProfessionalへ、StandardからはStandardへのみダウングレードが可能です。
- ・同一製品群であっても、PremiumからはPremiumへ、StandardからはStandardへのみダウングレードが可能です。
- ・その他、諸条件につきましては、下記のサイトをご参照ください。
TLP : www.adobe.com/go/dg_tlp_jp/
CLP : www.adobe.com/go/dg_clp_jp/

*ただし、一部例外があります。例外については 8 ページのライセンスFAQ ダウングレードについて をご参照ください。

6

部材の保管スペースを大幅に削減できます

多くのアドビ製品をご利用の場合、パッケージ製品では外箱やユーザガイドの保管にもかなり場所をとることになってしまいます。

アドビボリュームライセンスプログラムでは、インストールメディアやユーザガイドは必要な数だけをお求めいただけるため、余分な外箱やユーザガイドを保有・管理する必要がなくなり、保管スペースを大幅に削減することができます。

7

アップグレードとライセンス移行・追加購入を一括で可能

アップグレードライセンスを利用すれば、保有しているパッケージ製品のアップグレードを機にライセンスプログラムへ移行することができます。さらにライセンスを増やしたい場合、追加ライセンスの購入も同時に行うことが可能です。

8

常に最新バージョンをご使用いただけます

アドビボリュームライセンスプログラムでは、オプションとして、常に最新バージョンのアドビ製品をご使用いただけるアップグレードプランをご用意しています。

▶▶▶詳細は7ページをご参照ください。

9

有償サポートにもポイントが付きます

TLP、CLPでご購入いただける有償のサポートにはポイントが付きます。

ゴールドサポート (1年または2年)

年間契約タイプのサポートです。契約期間中、お問い合わせ回数は無制限です。企業ユーザー向けとして、24時間対応*1、対象バージョンの拡張*1、などの特徴があります。

*1 特定の条件によります。

ブロンズサポート

5インシデントパック*2をTLPでご購入いただけます。安定してご使用中で質問の頻度が少ないと思われる場合にも、いざというときは問い合わせができるよう、ソフトウェアライセンスと同時にご購入になることをお勧めします。

*2 インシデントとは「一件のご質問 (案件)」のことです。案件が解決するごとに1インシデント消費されます。

サポートの内容は、予告なく変更させていただく場合があります。内容の詳細、および最新の情報につきましては、必ず下記のウェブサイトにてご確認をお願いします。

<http://www.adobe.com/jp/support/programs>

アップグレードポリシーについて

アップグレード対象は、過去主要3バージョン*までとなっております。

対象バージョン以前のバージョンをお持ちの方は、通常版を新規でお買い求めください。

※主要バージョンとは、小数点前の整数で表示される数字を指します。たとえば、Ver 5.0 と 5.5 がリリースされている場合、両方お持ちでも1バージョンと見なされます。ソフトウェアによっては、一部例外がある場合があります。

例 : Adobe InDesign の場合



適用予定製品 <アップグレード対象バージョン例>

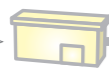
製品名	アップグレード対象バージョン	製品名	アップグレード対象バージョン
Creative Suite®	5、4、3.x、2.x まで	Flash® Professional	CS5、CS4、CS3、8 まで
InDesign®	CS5、CS4、CS3、CS2 まで	Fireworks®	CS4、CS3、8 まで
Illustrator®	CS4、CS3、CS2 まで	Contribute®	CS4、CS3
Photoshop	CS4、CS3、CS2 まで	After Effects®	CS5、CS4、CS3、7.x まで
Photoshop Extended	CS4、CS3	InCopy®	CS5、CS4、CS3、CS2
Dreamweaver®	CS5、CS4、CS3、8 まで	Acrobat®	9、8、7 まで

© Adobe Premiere/Premiere Pro については、すべてのバージョンよりアップグレードいただけます。

お客様に最もふさわしいご購入方法・ライセンスプログラムは？

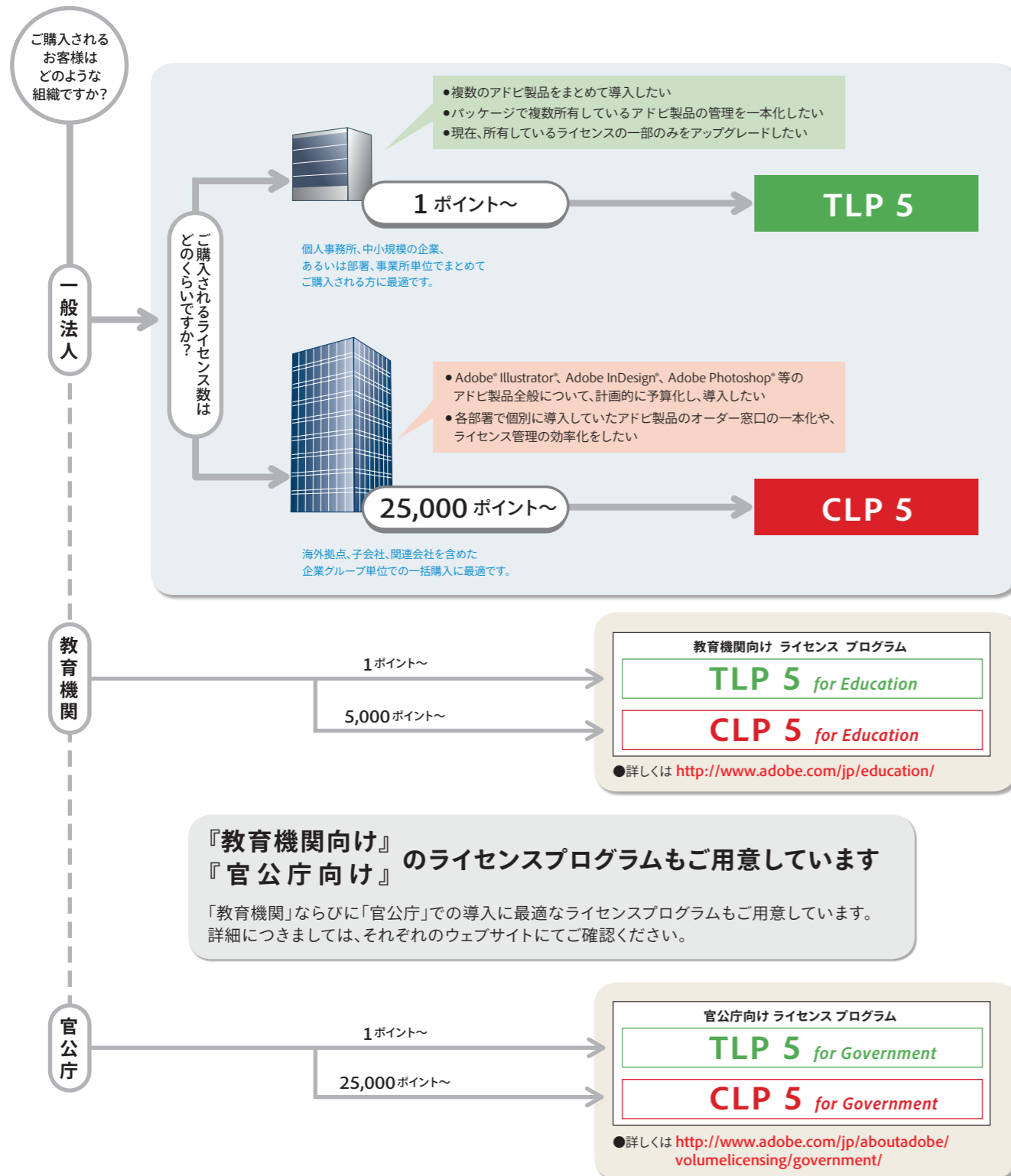
パッケージ製品でのご購入

- 複数のアドビ製品を使用する予定はない
- 個人ユーザ



パッケージ製品

ライセンスのメリットを活かしたご購入



それぞれのライセンスプログラムの特徴

TLP 5

1回のご購入毎に価格が決定。1本から手軽にご利用可能なライセンスプログラム

TLPでは、お客様がオーダー時に注文書といっしょに「TLP購入申込書」に記入するだけで、そのオーダーに応じたボリュームディスカウントが適用されます。ほとんどすべての製品をTLPでお求めいただくことができ、製品を組み合わせたり、OSを混在させて合計ポイントに加算させることで価格レベルが決定します。部署、あるいはグループ単位の小規模導入をご検討されているお客様や、プログラムメンバーシップ登録をせずにボリュームディスカウントの特典を望まれるお客様向けのプログラムです。

- 日本国内のみで、ひとつの会社(法人)毎に適用されるプログラムです。
- 小規模から中規模導入まで幅広く対応します。
- お申し込みごとのポイント合計で価格レベルを決定。
- 手軽にご利用いただけ、1回のお取引で完結します。
- 製品の種類や本数に応じた組み合わせで、多彩な導入パターンに対応します。
- 手続も簡単。TLP購入申込書にご記入の上、提出していただくだけです。
- TLPユーザは1ライセンスからのご購入が可能です。

価格レベル (企業向けプログラム)

レベル	ポイント数
1	1 ~ 2,499
2	2,500 以上

価格レベル (官公庁向けプログラム)

レベル	ポイント数
1	1 ~

CLP 5

2年間お得な価格でご購入いただけます。全社規模での導入向けライセンスプログラム

CLPでは、初回にご導入いただくライセンス数に応じて最初の価格レベルが決定いたします。初回導入いただくライセンス数が多ければ多いほど割引率の高い価格レベルが適用されます。CLPは2年間のメンバーシップ登録が必要となります。追加購入は1ライセンスから可能で、メンバーシップ登録期間中に追加購入をすると累計ポイントが加算され、次の価格レベルのポイントに達すると、その月の15日*3から新しい価格レベルが適用されます。より高い割引率をお求めのお客様には、CLPをお奨めいたします。

- アドビ所定のCLPメンバーシップ登録が必要となります。
- 初回オーダー*1のライセンス数で価格レベルを決定。
- 条件を満たす子会社や関連会社を含めることができます*2。
- 海外拠点を含めてワールドワイドにご利用いただけます。
- 毎月14日*3に累計ポイントをシステムが集計し、累計ポイントが次のディスカウントレベルに達した場合は翌15日*3からその価格レベルが適用されます。
- メンバーシップ登録期間は2年間で、その後、更新することも可能です。
- 2回目のオーダーからは、1ライセンスからオーダー可能です。

価格レベル (企業向けプログラム)

レベル	ポイント数
1	25,000 ~ 99,999
2	100,000 ~ 299,999
3	300,000 ~ 999,999
4	1,000,000 以上

価格レベル (官公庁向けプログラム)

レベル	ポイント数
1	25,000 ~ 299,999
2	300,000 以上

*1:初回オーダーは、1オーダーであれば、関連会社、子会社の購入分をまとめることが可能です。
 *2:CLPメンバーシップ内容をご確認ください。条件を満たす関連会社、子会社もメリット(同価格レベル)を享受できます。
 *3:US時間

CLP 導入本数の目安 (企業向け / 官公庁向けプログラム)

製品名	新規必要数
Adobe Acrobat X Standard	84 本以上
Adobe Acrobat X Pro	56 本以上
Adobe Acrobat X Suite	21 本以上

⚠ 製品のポイントは予告なく変更されることがあります。
 実際のご導入の際は <http://www.adobe.com/jp/avl/> または、お取引販売店にご確認ください。

ひと目でわかる、迷わず選べる — ライセンス プログラム比較表

	TLP 5	CLP 5
各プログラムが想定しているお客様の環境		
導入をおすすめするお客様の状況の一例	既に複数まとめて導入している、または複数と同時に導入する予定がある	複数の部署が、数種類のアプリケーションを部署毎に個別に導入している またはその予定がある
最小購入単位	1ライセンス	25,000ポイント以上の初回注文
概要		
価格レベルの決定	オーダー毎、1回の購入合計ポイント数で価格レベルを決定	メンバーシップ登録時の初回オーダーポイントで価格レベルを決定 毎月レベルの見直しが行われ、貯まったポイントに応じて、より有利な価格での購入が可能
シリアル番号	製品毎、OS毎に、同じ1つのシリアル番号でインストール可能	製品毎、OS毎に、同じ1つのシリアル番号でインストール可能
購入数の把握	Licensing Web Siteで保有数が確認できる	Licensing Web Siteで保有数が確認できる
グループ企業(組織)の使用	不可	条件を満たす子会社や関連会社であれば、親会社と同じ価格レベルが適用
インストールメディアやユーザガイド	必要分だけ購入可能 ※所有ライセンス数を超えない範囲	必要分だけ購入可能 ※所有ライセンス数を超えない範囲
ESD(ソフトウェアダウンロード)の有無*	購入したライセンスのインストールファイルは無償でダウンロード可能(ただし、一部取り扱いなし)	購入したライセンスのインストールファイルは無償でダウンロード可能(ただし、一部取り扱いなし)
クロスプラットフォームの使用	可(ただし、Windows版およびMacintosh版間のみ)	可(ただし、Windows版およびMacintosh版間のみ)
マルチランゲージの対応	不可 (ただし、製品がマルチランゲージのライセンスであれば可。)	不可 (ただし、製品がマルチランゲージのライセンスであれば可。)
加入手続および加入後に関する特徴		
発注手続	販売店へご発注 アドビからのライセンス証書のオンライン発行物の提供にて終了	アドビ所定のCLPメンバーシップ登録後、販売店へご発注 アドビからのライセンス証書のオンライン発行物の提供にて終了
既存のパッケージ製品からの移行	旧バージョン: ライセンスプログラムでアップグレードすることで移行完了	旧バージョン: ライセンスプログラムでアップグレードすることで移行完了
見積書の依頼先	お取引のアドビ製品取扱販売店またはアドビライセンスストア ※価格はオープンプライスですので、販売店またはアドビライセンスストアへお問い合わせください。	プラチナ/ゴールドリセラー もしくはお取引のアドビ取扱販売会社 ※プラチナ/ゴールドリセラーは、こちらでご確認ください。 http://www.adobe.com/jp/joc/licensing/index.html ※価格はオープンプライスですので、販売店へお問い合わせください。 ※海外においては、現地のWorld Wide Adobe License Centerへお問い合わせください。
アップグレード	保有するライセンス数内で1本から可能	保有するライセンス数内で1本から可能
アップグレードプラン ライセンスと同時購入するケース以外の場合	過去に購入したライセンスが最新バージョンであれば、「アップグレードプラン」の付加が可能	過去に購入したライセンスが最新バージョンであり、CLPメンバーシップ登録手続き後3ヶ月以内なら「アップグレードプラン」の付加が可能
追加購入	1ライセンスからライセンス価格で購入可能	1ライセンスから購入可能 しかも申込時に適用された割引率が適用されます。毎月14日*に累計ポイントをシステムで確認し、累計ポイントが次のディスカウントレベルに達した場合、その月の15日*からその価格レベルが適用されます。 *US時間
契約の有効期間	—	2年間 (ただし、メンバーシップ期間終了後も使用許諾は存続)
ポイントの累計システム	なし	あり (毎月14日*にポイントの累計を確認。価格レベルの見直し) *US時間

※：お客様の環境によりダウンロード出来ない場合があります。その場合は、インストールメディアを別途ご購入いただく必要があります。

ご注意：本紙に記載の情報は2011年4月のものであり、既に変更されている場合がありますので、予めご了承ください。
各製品の使用条件については各製品のエンドユーザ使用許諾契約書を優先します。

最新バージョンが導入できるアップグレードプラン

アップグレードプラン

TLPおよびCLPでご購入の製品ライセンスについて、常に最新バージョンを使用する権利を提供するもの*です。アップグレードプランを購入した製品ライセンスは、有効期間中に何度アップグレードがあっても、常に最新バージョンをご使用いただくことができます。

*製品がアップグレードする保証ではありません。

■ アップグレードプランの概要

- お申し込みの時点で下記の購入条件を満たしていれば、必要な数だけ(保有ライセンス数の一部だけでも可能)アップグレードプランを購入することができます。
- アップグレードプランはご購入ポイントとして加算できます。その場合のポイント数は、アップグレードライセンス購入時の製品毎のポイント数とは同じです。

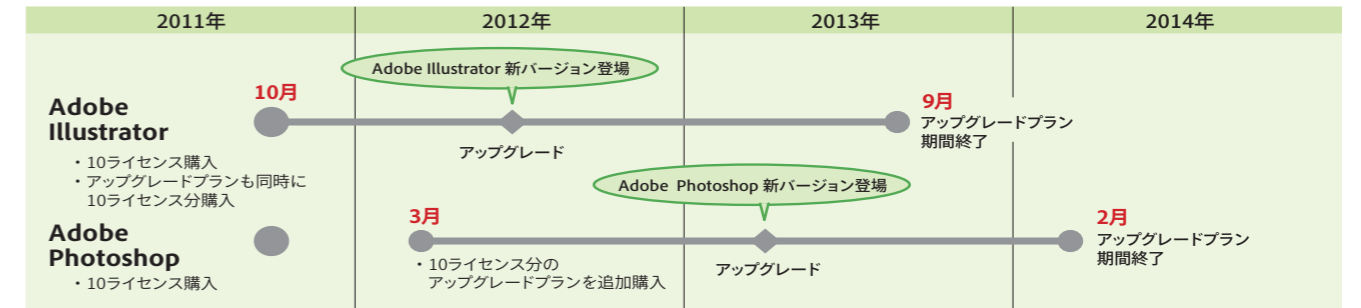
	TLP 5 アップグレードプラン	CLP 5 アップグレードプラン
購入条件	所有しているライセンスが最新バージョンであること。 アップグレードプランを含む購入ポイント合計が1ポイント以上であること。	所有しているライセンスが最新バージョンであること。 アップグレードプランを含んだポイントが一般法人/官公庁は25,000ポイント以上、教育機関は5,000ポイント以上でCLPメンバーシップ登録がされていること。
有効期間	一般企業向け、教育機関向け、官公庁向け：1年間、2年間、3年間 *日付はUS時間を使用しております。 ※1年間は更新の時のみ購入可能です。新規でのご購入はできません。ただし、官公庁のみ新規でも1年間のご購入が可能です。 *アドビ受注日から1年間となります。	新規ライセンスまたはアップグレードライセンスと同時購入し、導入ライセンス数を上回らない任意の数をご購入いただけます。CLPメンバーシップ登録以前に導入されたライセンスが現行バージョンの場合、メンバーシップ登録開始日から、ライセンス購入と同時に申し込みいただかなくてもアップグレードプランのみでご購入いただけます。 ※CLPのアップグレードプランご購入には、ガイドラインがございます。詳しくは、 http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/ をご覧ください。

■ アップグレード方法

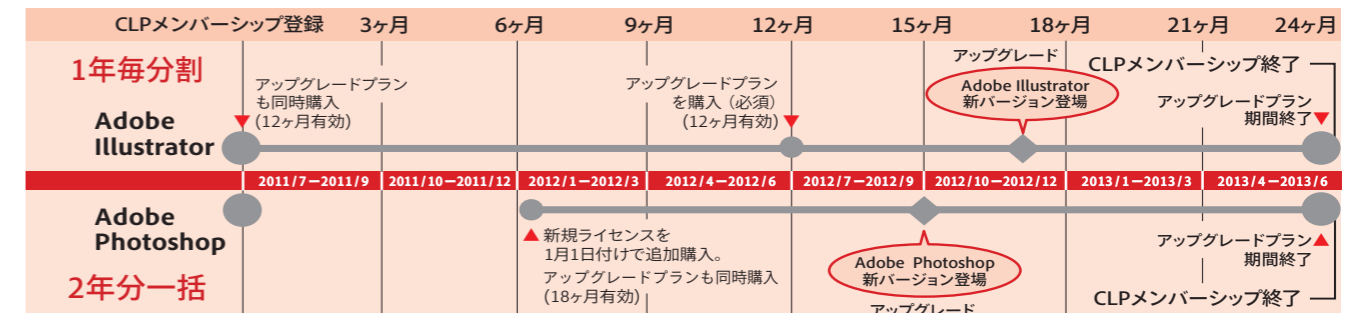
有効期間中のアップグレードプランをお持ちのお客様には、新バージョン発売後に「クーポン」をメールにて送付いたします。

- シリアル番号は、そのメールを受け取られてから24時間後に弊社Licensing Web Siteでご確認いただけます。シリアル番号は自動的に発行されます。
- インストールメディアをご希望の場合は、「クーポン」が記載されているメールがお手元に届いてから、90日以内にLicensing Web Siteへアクセスし、クーポン番号を入力していただく、自動的に無償インストールメディアが送付されます。なお、Licensing Web Siteからインストールファイルは無償でダウンロードできるサービスもご利用いただけるので、インストールメディアの配送を待たずにインストールすることができます。

■ TLP 5 アップグレードプラン購入例 (2年間の場合)



■ CLP 5 アップグレードプラン購入例



※CLPの場合、アップグレードプラン購入時からCLPメンバーシップ終了日までの購入が必要です。

※新製品発表後にアップグレードプランのみを単体で購入した場合、その発表された製品を無償で受け取る権利はありません。

あくまで製品発表時に有効なアップグレードプランを所有している事が無償アップグレードの条件です。

※CLPの場合、アップグレードプランは製品ライセンスまたはアップグレードライセンスとの同時購入が原則です。ただし、CLP開始日から3カ月以内であれば、すでに所有している現行バージョンのライセンスに付加するためのアップグレードプランを単体でご購入いただけます。

1. ライセンスプログラム全般

■ ライセンスプログラム内容について

Q: 購入できる製品は何ですか?
A: TLPおよびCLPでは、パッケージ製品で販売されているほぼ全てのアドビ製品のMacintosh版とWindows版(日本語版/英語版)が対象となります。随時変更される場合がありますので、最新の対象製品はウェブサイト、またはライセンス コールセンターへご確認ください。

Q: マルチプラットフォームに対応していますか?
A: はい。ただし、Windows、Macintoshプラットフォームのみで、どちらか一方を選んでのご使用となります。また、1ライセンスでWindows版とMacintosh版の両方を同時にインストールすることはできません。たとえば、Boot Campなどを使用し、Windows、Macintosh双方のプラットフォーム用として1台のマシンに2コピーをインストールして使用する場合は、2ライセンスが必要となります。

Q: Windows版からMacintosh版へのクロスアップグレードは可能ですか?
A: はい。ライセンスプログラムではクロスアップグレードが可能です(明記のない限り、クロスアップグレードはWindowsとMacintosh間のみに限られます)。

Q: マルチランゲージに対応していますか?
A: マルチランゲージには対応しておりません。(ただし、製品がマルチランゲージのライセンスであれば可。) 複数言語をご使用の場合には、その数だけのライセンス数が必要となります。マルチランゲージに対応していない製品は、それぞれの言語毎にご購入いただく必要があります。

Q: グループ会社でポイントをまとめてオーダーすることはできますか?
A: CLPでは、条件を満たすグループ会社を含めてメンバーシップ登録をすることができます。条件を満たすグループ会社であれば親会社と同じ価格レベルが適用されます。初回オーダーから関連会社・子会社のオーダーを含めることが可能です。ただし、海外関連会社は現地の販売会社を通しての購入となりますので、日本での購入と同じオーダーに含めることはできませんのでご注意ください。TLPではグループ会社でまとめたのオーダーはできません。

Q: 価格レベル(ディスカウントレベル)とは何ですか?
A: ライセンス購入はポイント制になっております。製品毎にポイントが設定されており、オーダーされる製品の各ポイント数を合計することで価格レベルを決定します。ポイント表は <http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/> でご確認ください。

■ アップグレード(UG)ライセンスについて

Q: 持っているライセンスの一部についてアップグレードすることはできますか?(部分UG)
A: はい。1ライセンスからアップグレード可能です。

Q: パッケージ製品からもアップグレードできますか?
A: はい、可能です。詳細はアドビ製品取扱い販売会社へお問い合わせください。

Q: バージョンが古いものでも、ライセンスプログラムでアップグレードすることはできますか?
A: 主要3バージョン前までであれば、TLP、CLPで可能です。
 ※主要バージョンとは、“xx.yy”などで表示されるバージョンの場合、小数点前の整数で表示されるバージョンを指します。ソフトウェアによっては、一部例外がある場合があります。

Q: アップグレードのポイントもディスカウントレベルの集計の際に加算されますか?
A: はい、加算されます。製品ごとにアップグレードライセンスのポイントが設定されています(一部製品を除く)。

Q: 同一製品でバージョンが違う場合でもまとめてアップグレードすることができますか?
A: はい。ただし、それぞれのアップグレード価格についてはアドビ製品取扱い販売会社へご確認ください。

Q: アップグレードライセンスを購入した場合、旧バージョンもそのまま使用できますか?
A: 対象製品のエンドユーザ使用許諾条件により異なります。アドビ システムズ エンドユーザ使用許諾条件 <http://www.adobe.com/jp/products/eulas/> にてご確認ください。

Q: アップグレードライセンスを購入した場合、旧バージョンもそのまま使用できますか?
A: 対象製品のエンドユーザ使用許諾条件により異なります。アドビ システムズ エンドユーザ使用許諾条件 <http://www.adobe.com/jp/products/eulas/> にてご確認ください。

■ ダウングレードについて

Q: ダウングレードはできますか?
A: 申請により保有する最新バージョンの代わりに一世代前のバージョンを利用できます。ただし、次のとおり諸条件がございます。
 ・両方のバージョンを同時使用することはできません。
 ・テクニカルサポートを含む一切のアフターサービスは行っておりません。
 ・古いバージョンのインストールメディアの提供は行っていません。
 ・一部ESDにて販売しているインストールメディアもございません。
 その他、シリアル番号の発行や諸条件につきましては、下記のサイトを参照ください。
 TLP: www.adobe.com/go/dg_tlp_jp/
 CLP: www.adobe.com/go/dg_clp_jp/

Q: 一世代より前のバージョンへダウングレードする方法はありませんか?
A: 基本的には最新バージョンから一世代前へのダウングレードのみ可能となります。例外として、既に保有している製品の追加ライセンスの場合は、一世代より前のバージョンへもダウングレードが可能です。例えば、現時点で Acrobat 8 Pro を 50 ライセンス保有しており、追加で 5 ライセンスが必要になった場合、最新版である Acrobat X Pro を 5 ライセンス購入していただき、ダウングレード申請をしていただくことで、Acrobat 8 Pro を 55 ライセンス分ご利用いただけます。ただし、シリアル番号の発行およびインストーラーの提供はありません。なお、保有している製品は、A00またはAVL(ライセンス版)である必要があります。

■ アップグレードプランについて

Q: アップグレードプランとは何ですか?
A: アップグレードプランは、ライセンス プログラムのオプションとしてご購入いただけるプログラムで、ご購入いただいた製品ライセンスについて、常に最新バージョンを使用する権利を提供するものです。購入申込段階で購入条件を満たしていれば、いつでも必要な数だけ(保有しているライセンスの一部でも可能)アップグレードプランをご購入いただけます(詳細につきましては7ページをご参照ください)。
 ※一部、対象外(アップグレードプラン設定のない)製品があります。CLPではメンバーシップ登録後3ヶ月を過ぎるとライセンスと同時購入しない限りアップグレードプランの購入ができなくなりますのでご注意ください。

Q: アップグレードプランのポイントはどのようになっていますか?
A: アップグレードプランのポイント(24ヶ月分)は、アップグレードライセンス購入時の製品ごとのポイントとほぼ同じです(一部違う製品があります)。

Q: アップグレードプランを購入すれば、自動的にアップグレードがおこなわれますか?
A: アップグレードプランを購入されているお客様には、新バージョン発売後に“クーポン”をメールにて送付いたします。シリアル番号はメールを受け取られてから24時間後に弊社Licensing Web Siteにてお客様自身で確認いただけます。インストールメディアをご希望のお客様は、このクーポン番号をお手元に届いてから90日以内に弊社Licensing Web Siteで、このクーポン番号を入力し、インストールメディアをリクエストしていただく必要があります。

Q: 3年用のアップグレードプランのポイントはどのようになっていますか? また、オーダーするときはどうするのですか?
A: 3年のポイントは2年間と1年間を合算させたポイントとなります。2年間のアップグレードプランと1年間の更新アップグレードプランを組み合わせでご注文ください。ご不明な点はアドビ製品お取扱い販売会社にお問い合わせください。
 ※3年間のアップグレードプランはTLPのみです。

Q: 現在Photoshop CS4を保有しています。Photoshop CS5が2010年4月12日に発表になりました。アドビ製品取扱い販売店にお問い合わせと、4月15日現在でPhotoshop CS4のアップグレードプランのオーダーが可能だったので購入しました。この場合Photoshop CS5を無償でもらえますか?
A: いいえ、もらえません。発表時に有効なアップグレードプランを持っている事が無償アップグレードの条件となります。

■ 教育機関向けライセンスプログラムについて

Q: 価格レベル(ディスカウントレベル)はどのようになるのですか?
A: 教育機関向け価格レベルはTLPを2レベル、CLPを3レベルご用意しました。詳しくは、アカデミックプログラムサイト <http://www.adobe.com/jp/education/> をご覧ください。

■ 官公庁向けプログラムについて

Q: 対象機関を教えてください。
A: 国(中央府省)、地方公共団体(都道府県市区町村)、その出先機関と特別区、および特殊法人、独立行政法人、公益法人が対象となります*1。各種教育機関*2、第三セクターおよび地方公共団体の組合、財産区、地方開発事業団は対象外となります。
 *1 対象外となる特殊法人、独立行政法人、公益法人もございますので、アドビライセンス コールセンターへお問い合わせください。
 *2 教育機関については、教育機関向けライセンスプログラムをご利用ください。詳しくはプログラムサイト <http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/government/> をご覧ください。

Q: 価格レベル(ディスカウントレベル)はどのようになるのですか?
A: ガバメント向け価格レベルはTLPを1レベル、CLPを2レベルご用意しました。

■ テクニカルサポート

Q: ライセンス プログラムには独自のテクニカルサポートがありますか?
A: 有償、無償のものがあります。無償サポートは、インストールについて最初のお問い合わせから90日間、インシデント数の制限なくお受けいただけます。有償サポートはお客様のニーズに合わせて複数のプランをご用意しております。詳細は<http://www.adobe.com/jp/support/programs/> をご参照ください。有償サポートの「サポート期間」はライセンス証書に記載されるものとは異なり、別途発行される「サポート確認書」に記載されます。

2. ご購入方法、インストールメディア

■ ご購入方法について
Q: ライセンスの購入の申し込みはどちらにすればよいのですか?
A: お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストア(TLPのみ)へお願いします。

Q: 製品の価格について問い合わせたいのですが、どこに聞けばよいですか?
A: お見積りの依頼、価格に関するお問い合わせは、お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストア(TLPのみ)へお願いします。

Q: TLP・CLPを購入するには、何か特別な入会手続き・資格等が必要ですか?
A: TLPについては、ご購入時にライセンスプログラムの購入申込用紙にご記入の上、アドビ製品取扱い販売会社またはアドビライセンスストアへお申し込みください。CLPについてはメンバーシップ登録が必要となります。

Q: TLP購入申込書はどこで手にはいりますか?
A: お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社から入手していただけます。あるいは、アドビライセンスストアもしくはアドビボリュームライセンス紹介ページ <http://www.adobe.com/jp/aboutadobe/volumelicensing/buy/> でも入手していただけます。

Q: CLPメンバーシップ登録をするにはどのようにすればよいですか?
A: お客様のお取引のアドビ製品取扱い販売会社に、CLPで発注なさりたい旨をお申し出ください。

Q: 企業向けサーバ製品(LiveCycle、Flex関連製品など)はどこで購入できますか?
A: アドビマスターソリューションリセラー(AMSR)を通じてご購入が可能です。FLPでの販売になります。詳細は下記URLをご覧ください。
<http://www.adobe.com/jp/enterprise/partners/japan.html/>

■ インストールメディア(CD-ROM)・ユーザガイドについて

Q: Macintosh・Windows共通ですか?
A: インストールメディアは、Windows版、Macintosh版をそれぞれご用意しております(製品によっては共通のものもあります)。

Q: インストールメディアは必ず購入しなければいけませんか?
A: CS4よりパッケージ版と同様のサイレントアクティベーションが搭載されます。ただし、ライセンスのシリアル番号を利用することで、従来通りご購入いただいたライセンス数分ご利用いただけます。また、パッケージ製品と同じインストールメディアですので、パッケージのインストールメディアをライセンス(TLP/CLP)で使用することが可能となり、必ずしもインストールメディアを購入する必要はありません。ESDもしくは対象製品のインストールメディアのいずれかを1枚持っていればインストールは可能です。
 ※オーダーできるインストールメディア、ユーザガイドの数量は、許諾された使用ライセンス数を超えない範囲までとなります。ただし、プラットフォームの変更を行った場合については、この限りではありません。
 ※オーダーできるインストールメディア、ユーザガイドは最新バージョンのものに限りです。ただしESDでは古いバージョンも一部ご利用が可能です。
 ※ESDでの取扱いがある製品は、無償にてインストーラをご提供しますが、お客様の環境によりダウンロード出来ない場合があります。

Q: ESDとは何ですか?
A: LWSライセンスウェブサイトよりソフトウェアインストールファイルがダウンロードできるサービスです。ただし、対応していない製品もありますのでご注意ください。

■ 追加購入について

Q: TLPの追加ライセンスの購入の手続きを教えてください。
A: 追加製品名、必要数等と既に所有されているTLPユーザ ID番号を「TLP購入申込書」にご記入の上お申し込みください。

Q: CLPの追加ライセンス購入の手続きを教えてください。
A: 追加製品名、必要数等をCLPメンバーシップID番号とともにアドビ製品取扱い販売会社にお申し込みください。

Q: 既にTLPでライセンスを所有していますが、ユーザID番号がわかりません。再発行は可能ですか?
A: 新たにユーザID番号を発行することができます。IDが新たに発行されると、既に所有されている製品で使われているシリアルとは別のシリアルが発行されますのでご注意ください。

Q: ユーザIDがわからないので、調べてもらうことは可能ですか?
A: 前回購入された販売会社、もしくは、購入時の管理担当者の方からアドビライセンスコールセンターにご相談ください。

Q: TLPで追加購入する場合、何本からオーダーできますか?
A: 追加購入の場合も1ポイント以上であれば必要なライセンス数をお求めいただけます。

Q: ユーザガイド、インストールメディアを追加でオーダーする場合の手続きを教えてください。
A: TLPユーザは ID番号、CLPの場合はCLPメンバーシップID番号を必ず添えて、お申し込みください。

3. ライセンス証書、Licensing Web Site

■ LWS(ライセンスプログラムユーザ専用ウェブページ)について
Q: お客様専用ウェブサイトがあるようですが、これは何ですか?
A: ライセンスユーザ向けの専用ページで、アドビボリュームライセンスプログラムで購入いただいたライセンスについて、シリアル番号、ライセンス証書、購買情報等の確認ができます。<https://www.licensing.adobe.com/>がライセンスウェブサイトのURLです。TLP/CLPでのご購入時にご記入いただいたEメールアドレスに、LWSへのログインIDとパスワードをお送りしています。Eメールアドレスをお持ちでない場合は、お取引の販売会社にご相談ください。

■ ライセンス証書について
Q: ライセンス証書およびシリアル番号はどのように確認すればよいのですか?
A: LWS(ライセンスプログラムユーザ専用ウェブページ)にてライセンス証書、メンバーシップ登録内容、シリアル番号等をご確認いただけます。

Q: 証書を確認するためのメールが届かないのですか?
A: アドビ ライセンス コール センターへお問い合わせください。

Q: 証書を確認するためのメールが届かないのですか?
A: アドビ ライセンス コール センターへお問い合わせください。

4. 加入後の運用について

■ ライセンスユーザ専用サイト
Q: 私はライセンス管理担当者です。ライセンスプログラムに加入した後、ユーザから運用に関する問い合わせや質問を受けた場合どうしたらよいですか?
A: ライセンスユーザ向けの専用ページをご用意しています。管理者用サイトとユーザ向けのサイトにて構成されています。ユーザの方々にはユーザサイトをご案内ください。
<https://www.licensing.adobe.com>
 なお、専用サイトの使用方法等は、<http://www.adobe.com/jp/special/avl/> をご参照ください。